

ソニー “bit-drive” 「マネージドVPN“ダイナミックリンク”」

概要

サービスプロバイダー情報

- マネージドVPN“ダイナミックリンク”
- ソニー株式会社
- ブランド名: bit-drive (ビット・ドライブ)
- ネットワークサービス: インターネットVPN
- 提供地域: 日本

エンドユーザ情報

- 月桂冠株式会社
- 代表者 取締役社長・大倉治彦
- 本社所在地 京都府京都市伏見区
- 資本金 4億9,680万円
- 従業員数 570名 (2007年4月1日現在)
- 年商 316億円 (2006年度)
- 事業内容
清酒、プラムワイン、本格焼酎、奈良漬の製造販売。ドイツビール、ドイツワイン、フランスワインの輸入販売。基礎化粧品の販売

ビジネス上の課題

- 全国拠点のVPN網の回線速度と安定稼働
- ルータの設定、運用を地域ごとに外部委託

ネットワークソリューション

- アクセス回線の高速化と冗長化
- マネージメントツールによる集中管理

日本全国の拠点ネットワークの回線速度や安定稼働の課題を解決し、マネージメントツールによる集中管理とITスタッフの負荷軽減を実現

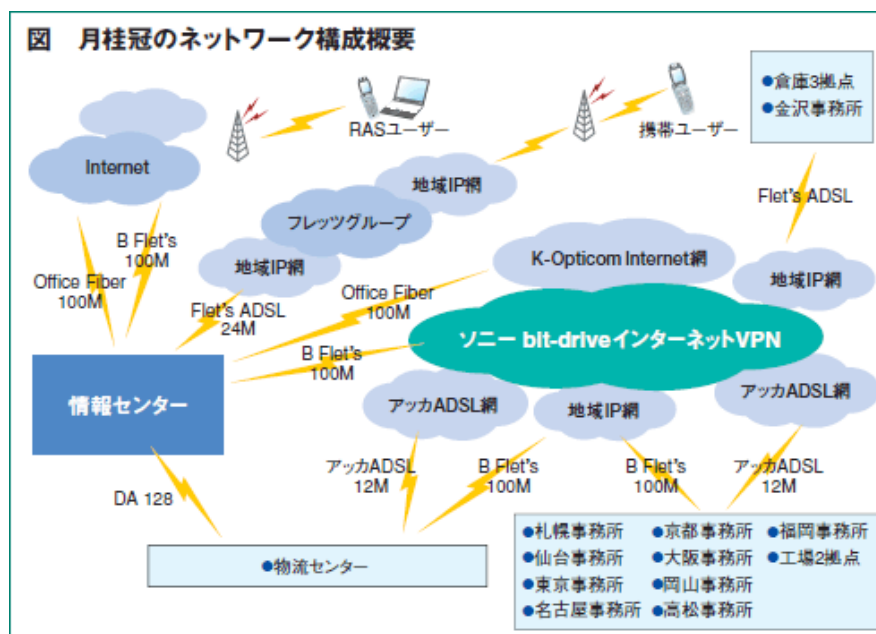


ビジネス上の課題


月桂冠株式会社(以下、月桂冠)では、全国の支店をはじめ、工場や研究所、物流センターなどの17拠点を結ぶ全社ネットワークをIP-VPNで構築していました。これまで利用していたIP-VPNのアクセス回線の実効速度は、最大でも2Mbpsに留まっていた。さらに社内の情報系システムの増加や、卸売業者との情報共有の推進、実績管理の月次から日次への変更などで、ネットワーク利用は急激に増えており、回線速度の高速化は慢性的な課題となっていました。拠点のユーザからも高速・広帯域ネットワークへの要望が高まっていました。

主回線の速度の問題に加え、バックアップ回線にISDNを利用していたため、迂回時には回線速度の低下で業務に支障を来すこともありました。さらにルータの制約から、バックアップ回線の自動切り替えができないという問題も抱えていました。

このバックアップ回線への切り替えについては、回線障害時に本社から各拠点に電話で切り替えを依頼するという形をとっていましたが、拠点には専任のIT管理者がおらず、ネットワークの安定稼働という面で苦慮していました。また、拠点ルータの設定・運用を外部の事業者任せにしていたこともあり、情報システム部で全社ネットワークの状況を把握しにくい状況にあり、設定変更のたびにコストが発生していました。



マネージドサービス

このような課題を解決するため、Cisco ISRサービス統合型ルータとソニー株式会社（以下、ソニー）独自開発の  マネージメントツールを組み合わせたbit-driveの「マネージドVPN「ダイナミックリンク」」（以下ダイナミックリンク）を採用し、ネットワークを刷新しました。同社情報システム部辰巳氏は、「全国の拠点で均一のサポートを受けられ、手間なくインターネットVPNを構築できること、自社で柔軟に拠点ルータの設定・運用の集中管理が行えること」を高く評価しています。

ダイナミックリンクは、bit-driveインターネット接続、動的なVPN接続が行える拠点ルータのレンタル、集中管理用のマネージメントツール、各種設定・保守サポートなどを一括して提供する、マネージドサービスです。月桂冠では、基幹系システムへのアクセスにもインターネットVPNを利用する予定でいました。そこで、情報システム部がダイナミックリンクの導入に先立ってbit-driveのインターネット接続サービスを本社で導入し、法人向けバックボーンの高品質やサポート体制を評価しました。

「ダイナミックリンクを導入したことで、アクセス回線の確実な冗長化が実現できたことに加え、万一の主回線の障害時には自動的にバックアップ回線に切り替わるので、従来のように拠点の手を煩わせることなく、安定稼働を実現しています。また、回線速度が約5～10倍に高速化する一方、拠点の通信コストを半減できました。ユーザからは大容量データも快適にやり取りできると好評です」と辰巳氏は導入効果を述べています。

月桂冠では清酒事業を中核に、事業の多角化を積極的に推進しています。
 新たな挑戦を続ける同社のネットワーク基盤を「ダイナミックリンク」が堅実にサポートしています。

さらに情報システム部では、Webブラウザで拠点ルータの集中管理が行えるマネージメントツールもフルに活用しています。「事業者に外注していたルーティング変更なども自社で行えるようになり、TCO削減を実現しました。また、DHCPの設定により、各拠点のPCのIPアドレス管理が不要になるなど、クライアント管理の負荷軽減にも役立っています」と評価を得ています。マネージメントツールは操作が容易で、情報システム部の全員がVPN情報を共有し、柔軟に設定・運用できる利点があるということです。

関連情報

ソニー bit-drive マネージドVPN“ダイナミックリンク”について、より詳しく知りたい場合は、以下のサイトをご参照ください。

<http://www.bit-drive.ne.jp/vpn/dynamiclink/>

資料請求

https://www.bit-drive.ne.jp/forms/request/reqinf_input.cfm

お問い合わせ

https://www.bit-drive.ne.jp/forms/request/inquiry_input.cfm

Cisco ISR サービス統合型ルータについて、より詳しく知りたい場合は、以下のサイトをご参照ください。

<http://www.cisco.com/jp/product/hs/routers/isr.shtml>

Cisco Powered プログラムについて、より詳しく知りたい場合は、以下のサイトをご参照ください。

<http://www.cisco.com/jp/cpn/index.shtml>

Cisco Powered プログラム

Cisco Powered プログラムは、企業ユーザにとって、ネットワークサービスを選択する際の一つの指針となる認定プログラムです。サービスプロバイダーの提供するサービスが、ネットワーク品質や運用サポート体制などの諸条件を満たしていることを、「Cisco Powered」のロゴとともに示しています。



©2007 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc.またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。

本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0704R)

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先(シスココンタクトセンター)

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter>

0120-933-122(通話料無料)、03-6670-2992(携帯電話、PHS)

電話受付時間：平日10:00～12:00、13:00～17:00

お問い合わせ先

